

R8 鈴鹿サーキット (三重県)

エントリー台数 31台
観客動員数(土・日合計) 31,500人

11/2(土) 晴れ 公式予選 レース1 11位(タイム:2'07"817) レース2 17位(タイム:2'08"296)

11/3(日) 晴れ 決勝レース レース1(14周) 15位
曇り 決勝レース レース2(20周) 転倒、リタイヤ

合計獲得ポイント **47P**
ポイントランキング **19位**

<生形秀之 コメント>

「参戦クラスをJSB1000に転向し2年目。モンスターマシンとも呼ばれる1000ccのレーサーを乗りこなすため、体格、筋力共に不利な自分はあらゆるトレーニングに打ちこんでいました。しかし開幕戦が迫る頃右膝に大怪我を負い、歩けない状態からのシーズンスタートとなりました。その後も鈴鹿2&4でレース復帰し、鈴鹿8耐に備えていたところ、フリー走行中に転倒、骨折や肺挫傷、気胸等、またしてもレースから離脱せざるを得ない大怪我を負ってしまいました。8耐に関しては2人のライダーとチームスタッフの頑張りでシングルフィニッシュできましたが、スポンサー各位、応援してくださる皆様、そしてスタッフにご心配をおかけしましたし、ライダーとしての仕事ができないことが残念で、また申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

そんな中最終戦に関しては、復帰した前戦オートポリス以降、時間的にやれるだけ精一杯のトレーニングをして臨みました。結果としては決勝の周回を全力で回りきるだけの力はなく、どうしてもペースダウンをしまいレース1は順位を下げ15位、レース2は転倒、リタイヤとなってしまいました。取り組んできたことはまったく無駄だったわけでもなく、フィジカル面もライディング面でも今回大きく前進できた部分もあり、自己ベストのタイムも出せました。

トレーニングや準備してきたことがゼロになってしまうのを何度も味わい、悔しさ、情けなさ、挫折感。。。さまざまな感情がわいてくる中で、皆様のご支援、ご協力、ご声援があったおかげで困難なシーズンを戦う事ができました。時に厳しく、優しい皆様の言葉が気持ちを奮い立たせ、励みになったことは言うまでもありません。信じて頑張ってくれたスタッフにも、感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を活かせるように、これからも活動して行きたいと思っています。引き続き応援よろしくお願いたします」



SPONSOR

